

平成19年 2月16日

都城市長 長峯 誠 殿

## 都城市民会館の存廃に関する公開質問状

都城市民会館を守る会

昨年より行われた都城市民会館の存廃に関する意見交換会、また、4,000人を目標の市民アンケートの実施等、都城市として広く市民に意見を求める機会を持たれたことに感謝申し上げます。

アンケートの結果は「8割が解体」と大きく報道され、「守る会」にとっては、残念な結果ではありました。しかし、それぞれの企画やその内容には、多くの内容不備や説明不足があったものと認識しております。

そこで、「都城市民会館を守る会」として、以下の事項について「公開質問状」という形で回答を求めたいと思いますので、ご回答よろしくお願い致します。

### <質問事項 1> 市民アンケートの回答が二者択一であった理由はなぜか

以前実施されたアンケートには「改修」という選択肢もあった。また、選択肢の説明には意見交換会で出された様々な意見等が反映されていない。さらに、維持管理費の記載はあったが、解体費用については何の記載もなく、解体後の跡地利用についても触れられていない。

※アンケートを発送した日付で見ると、意見交換会の総括前に内容が作られていたものと推測される内容である

こうした、内容不備・説明不足である二者択一のアンケート結果をそのまま都城市民の「民意」とするには無理があるのではないか。

### <質問事項 2> 建築学会等の建築専門家団体等からの「存続要望書」に対してどう答えるか

すでにご存じのことと思うが、メタボリズム建築の中でも特に価値観の高い建築物として、現在もなお見学者があり、各種専門誌にも紹介される都城市民会館である。こうした歴史的・学問的価値の高い建築に対する専門家等の保存要望に対して、都城市としてどのような説明をされるのか。

<質問事項 3> 都城市民会館の再生案は検討されるのか

「中間報告書」に記載されているように、前回のアンケートにもあり、この間の「守る会」の活動の中で提案した様々な「再生案」はご存じのことと思われるが、それぞれについて現在まで都城市として検討された形跡がない。今後も市民からの「再生案」については一切取り上げないのか、或いは「再生案の公募」等を検討されるのか。

<質問事項 4> 都城市民会館に関する今後のスケジュールはどうなっているか

現在閉館中であるが、今後の取り扱いはどのようなになるのか。存続に向けて、「再生案」や民間等への売却・委譲などの検討があるのか。また、解体に向けて一気に進めるのか、当分そのままにしておくのか。今後のスケジュールの公開をお願いしたい。

以上4点について、ご回答をお願いするものです。なお、回答につきましては、広報・マスコミ等に掲載下さることをお願い致します。

また、この「公開質問状」については、マスコミ関係者にも同様のものを配布しましたことを申し添えます。

都城市民会館を守る会 代表 三田 八正

連絡先：事務局

都城市北原町34-2 ブルーリボン内 芦田 均

TEL 0986-25-0699 携帯 090-1926-0986